

調査研究委員会レポート

◆調査研究委員会 委員の公募◆

委員会名 (所属部門) 【技術委員会】	環境適応型モーションコントロール 協同研究委員会 (D部門) 【産業計測制御技術委員会】	委員会での調査・検討項目の概要、 委員長のメッセージ等	
設置期間	平成 18 年 1 月～平成 19 年 12 月	メカトロニクス機器の高速・高精度化に 寄与してきたモーションコントロール を、人間環境内でも”使える・役立つ” ものとするために、環境適応能力を持っ た柔軟性のあるモーションコントロ ール実現に向けた様々な技術・概念を調査 します。様々な分野や立場からのご参加 をお待ち致します。	
委員長名(所属)	駒田 諭 (三重大学)		
委員会開催頻度	6 回/年		
問合せ ・ 公募 受付 先	氏名 (所属)		駒田 諭 (三重大学)
	電話		059-231-9672
	FAX		052-231-9442
	E-mail アドレス		komada@elec.mie-u.ac.jp
応募いただきたい方の 専門分野、経験など	各種モーションコントロール、メカトロニクス やそれらの知能化や適応・学習等に経験や関心 の強い方		
応募締切	平成 18 年 7 月末日		
協同研究委員会の場合の委員の負担		1,500 円/年	

編集後記

今月のニュースレター
では、巻頭に平成 18 年部
門表彰受賞候補者の推薦
依頼が掲載されておしま

す。これは、産業応用関連の学術発展などに貢献された方
を表彰するのに加え、産業応用部門の活動に貢献された方
を表彰するものであります。これらの表彰は、産業応用部
門の更なる活性化につながりますので、奮ってご推薦くだ
さい。

学界情報では 2005 年 9 月に、兵庫県・淡路島にある淡路
夢舞台国際会議場で開催された LDIA について、高知工科
大学の岡宏一先生からご報告いただきました。参加総数 197
名、海外から 14 か国 84 名の参加があり、活発な質疑応答
が行われたことなど、会議の様相を詳細にご報告いた
しております。

研究グループ紹介には、奈良工業高等専門学校 電気工学

科 電気・電子材料、デバイス工学研究室について京兼純先
生よりご紹介いただきました。活発な研究活動の様子や地
域密着型を基軸にした産学官連携事業等の様子をご詳
細にご紹介していただいております。

さらに、技術開発レポートには、日本電磁測器(株)の堀充
孝様より、回生機能付き着磁器の開発について興味深い内
容を執筆していただいております。

また、今年の 8 月に名古屋工業大学で開催される部門大
会の開催案内と論文募集を掲載しております。そして、調
査研究委員会レポートとして、環境適応型モーションコン
トロール協同研究委員会の委員公募も掲載してございま
すので、良くお読みください。

最後になりましたが、各記事をご執筆いただきました皆
様、編修作業に携わって頂いた皆様に深く感謝するととも
に、厚く御礼申し上げます。

エディタ 竹本 真紹 (武蔵工業大学)